

81:自然文化を深める科

【火曜日 授業予定表】講師:中瀬重幸、増田昇、植松千代美他

		午 前				午 後		
回	月 日 曜日	講義数	テーマ	内 容	講師名	テーマ	内 容	
			●入学式&オリエンテーション(合同、大阪国際会議場)					
1 学 期	1	8 水						
	2	14 火	1	森とは何か	樹木と植物/植物遷移	中瀬重幸(森林インストラクターみのお森の学校長)	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明	
	3	21 火	2	森の果たす役割	森林の多面的機能/森の恵み	中瀬重幸	合同オリエンテーション(午後 前半・後半グループ別) クラスミーティング班・グループ分け	
	4	28 火	3	山門水源の森の移り変わり	氷河期から続く琵琶湖の水源/放置された水源の森で保全活動30年	藤本秀弘(山門水源森次世代に引き継ぐ会理事)	クラスミーティング 班役員等選出	
	5	12 火	4	大阪の森林と都市のみどり①	人と自然の保わりの歴史/みどりに求められる役割	増田昇(大阪府立大学名誉教授)	自主活動	
	6	19 火		●遠 足 (1)(能勢妙見山/林業遺産産場のくぬぎ/棚田等 予定)				
	7	26 火	5	大阪の森林と都市のみどり②	周辺3山系(森林)の現状と再生/都市部のみどりの風景づくり	増田昇	自主活動	
	8	2 火	6	●人の生活と植物のかかわり	都市緑化型では国内屈指の植物園で講座と見学	魚住 智子(宇治市植物公園 園長)	10ヘクタールの宇治市植物公園で自然観察会	植物園学芸員の案内で
	9	9 火	7	温暖化と大阪湾生物相の変化	地球温暖化で水温が上がりイカナゴやアナゴは取れなくなる	鍋島靖信(大阪市立自然史博物館外来研究員)	自主活動	
	10	16 火	8	●緑地を歩き樹木植物探訪	服部緑地(予定)で実践的に探訪	清水孝之(森林インストラクター/NHKカルチャ講師)	午前の続き	各班合同自主活動
	11	23 火	9	●大阪湾の自然にふれる	大阪湾に残る自然海岸「長松海岸」にて自然観察(最干潮14:17/6cm)	鍋島靖信	自主活動	碑公園駅下車徒歩15分「長松海岸」
	12	30 火		学習としての社会への参加活動(準備活動)(過去の活動事例研究)				
	13	7 火	10	生物多様性って何?	知っているようで知らない生物多様性 生物達の恵みと私たちのくらし	近藤美麻(生物多様性センター副主査)	合同自主活動	●十三干潟探訪
	14	14 火	11	シニアの山歩きの楽しみと保全活動	近郊の山から北アルプス、楽しみを自然環境保全活動等にどうつなげるか	中瀬重幸	自主活動	
	15	21 火	12	コーダイカフェ		増田昇	自主活動	
	16	28 火	13	淀川の歴史と自然環境の変化	淀川河口域の変化と自然。水辺や干潟に棲む生きものたち	河合典彦(国交省淀川環境委員会委員)	自主活動	
	8		夏 休 み					
2 学 期	17	1 火	14	都市と森の共生をめざす①	都市と森の共生のために森の植物園が果たす役割	植松千代美(大阪市大大学院理学研究科准教授)	自主活動	
	18	8 火	15	都市と森の共生をめざす②	都市に暮らす私たちにとって森や自然がなぜ、どのように大切なのか!	植松千代美	自主活動	コーダイジョイフル準備
	19	15 火	16	生きものの暦	季節の移ろいと生きものの活動	清水孝之	自主活動	コーダイジョイフル準備
	20	29 火	17	●チリメンモンスターとは	体験講座ときわだ自然資料館見学	風間美穂(主査学芸員/田中正視(アドバイザ)	紀州街道/だんじり資料館/岸和田城を歩く	岸和田ボランティアガイド
	21	2 金		●コーダイジョイフルゲームズ(丸善インテックアリーナ大阪)				
	22	13 火	18	●毛馬開門/淀川大堰/排水機場見学	合同自主活動(講師国交省淀川河川事務所毛馬出張所職員予定)	河合典彦(午後講師)	●淀川城北ワンド付近での自然観察会	淀川の自然と植物や城北ワンド観察
	23	20 火	19	都市の緑地にいきる絶滅危惧種	都市にある里山草地植物のレフュジア(待避地)	岡崎純子(大阪教育大学准教授)	自主活動	コーダイフェスタ準備
	24	27 火		●遠 足 (2)				
	25	10 火		●学習としての社会への参加活動(多田銀銅山にてボランティアガイド 又は 生物多様性センターでボランティアサポーターを学ぶ 予定)				
	26	17 火	20	大阪の自然を大切に	大正12天然記念物指定和泉葛城山ブナ林など身近な自然を楽しむ	田中正視(和泉葛城山ブナ林保護増殖委員)	自主活動	コーダイフェスタ準備
	27	25 水		●コーダイフェスタ(東大阪市文化創造館)				
	28	1 火	21	●森の植物園で自然観察講座	神戸市立森林植物園で薬樹・薬草座学と観察会	沖和行(元神戸薬科大学薬草園)	午前の続き	142.6ha、1200種栽樹種の植物園内を散策
	29	8 火	22	里山保全について考える	里山とは/里山植生/保全の実態	中瀬重幸	自主活動	
	29	15 火	23	●里山保全地区探訪	北摂の里山で保全体験も	中瀬重幸	自主活動	
30	22 火	24	植物の不思議な性表現		岡崎純子	自主活動		
			冬 休 み					
3 学 期	31	12 火	25	コーダイカフェ		中瀬重幸	”	(修了後の活動の場)
	32	19 火	26	●緑地を歩き冬の樹木植物観察	大泉緑地(予定)で実践的に探訪	清水孝之	”	
	33	26 火		●学習としての社会への参加活動(6/16~2/16の間、任意で日程変更可)				
	34	2 火	27	世界の中の日本の自然	世界を歩いて感じる日本の自然と保全の大切さ	中瀬重幸	自主活動	
	35	9 火	28	森に棲む生きものたち	市民参加型の観察会の事例から近郊の森に棲む生きものたち	近藤 万里(箕面山麓保全委員会副代表)	”	学習成果発表会準備
	36	16 火	29	●春に先駆けて咲く梅の観察	大阪市立大学理学部附属植物園で自然観察講座	植松千代美	植物園内自然観察	早春の大阪市立大学理学部附属植物園内を歩く
	37	2 火	30	参加する、大阪のみどりのまちづくり	高齢者の私達がいかに関わられるか	増田昇	自主活動	学習成果発表会準備
	38	9 火		●修学旅行(1泊2日)				
	39	10 水						
	41	31		学習成果発表会		増田昇		
42	16 火		修了式		増田昇			
授 業(コーダイカフェ、成果発表会含む)				31	自主活動		28	
学 習 事 業				11	●印は校外(教室不要)			
合 計				42				

注) 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。

■日は振替授業日

20191027